

令和6年度 第1回但馬地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日 時：令和6年6月21日（金） 14時30分～16時30分

場 所：香美町役場 大会議室

次 第

1. 開会
2. 地域公共交通計画と補助の連動化について
3. 但馬地域公共交通計画及び別紙の審議
4. 但馬地域公共交通計画の令和6年度の施策推進
 - (1) 令和5年度取組評価結果と令和6年度取組方針の報告
 - (2) 令和6年度の施策推進のための主な取組
5. 協議会の運営について
 - (1) 令和5年度監査報告、令和6年度予算案
 - (2) 令和6年度スケジュール案
6. 閉会

議事要旨

○主な意見

[但馬地域公共交通計画及び別紙の審議]

委 員：他市では高校生の通学定期券への補助等の実施により、バス利用者がV字回復していると耳にしたが、地域公共交通確保維持事業の中で、こうした取組みはできないか。

事務局：地域公共交通確保維持事業については、運行経費に対する補助であり、定期券への補助等は各市町で判断することになる。

委 員：この他、意見がないようなので、事務局で最終調整の上、手続きを行うこと。

[令和6年度の施策推進のための主な取組]

委 員：バス運転手の雇用促進のために、自衛隊や長距離トラック運転手のセカンドキャリアという切り口でアプローチをしてみてもどうか。

委 員：大型免許所有者が所属している機関へのアプローチは行っている。今後は各市町と連携してバス運転手の雇用促進の仕組みづくりを行いたい。

委 員：以前和田山駅で実施されていたパーク&ライド駐車場を予約できる仕組みがなくなったが、これを復活させてほしい。

委 員：みどりの窓口の閉鎖に伴って係員が常駐しなくなったことより、パーク&ライド駐車場の予約受付ができなくなったため、運用を止め

ている。QRコードから料金の前払いが可能な駐車場があるので、そちらを利用してほしい。

委員：4月から導入された朝来市のデマンド型交通は、前年同月のコミュニティバスの利用実績と比較して利用者が18倍になったとのことであるが、詳しい状況を教えてほしい。

委員：コロナ禍の影響で前年同月のコミバスの利用が低調であったことや、路線バス廃止により利用者の転換があったことを背景として、デマンド型交通の利用が大きく伸びた。デマンド型交通はこれまでより自宅付近で乗降できること、平日は1日10便運行していることなど、利便性が向上していることも増加の要因と考えられる。

委員：豊岡市の「竹野駅ペイ」のクーポンは、どのような場所での利用が多いのか。

事務局：最も利用が多かったのはコンビニエンスストアだが、観光客が駅前の酒屋やカニ料理に利用するなどのケースもみられ、一定の効果があったと考えている。

[その他]

委員：地域公共交通計画と補助制度の連動化については、県も含め関係市町で連携し、適切に補助制度が活用できるように調整願いたい。

事務局：協議会は年2回の開催だが、担当者レベルでは随時打ち合わせを行っており、各自治体間の連携・情報共有等に努めていく。

以上